



岡山県内議会トップ10公開 1位は井原市議会 続く真庭市が前年比から大躍進

「議会改革度調査2017」ランキング 早大マニフェスト研調べ

地方から政治を変える取り組みを行う早稲田大学マニフェスト研究所は7月3日、2017年度「議会改革度調査」の岡山県内ランキング上位を公開しました。

全国300位ランクインの常連である井原市、倉敷市、総社市が上位となりました。真庭市は前年比から大幅にラックアップし、県内2位に躍進しました。

▽詳細は以下のURLからご覧ください

<http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>



▼岡山県内の議会ランキングTOP10

※総合順位の300位以下、前年未回答は「-」と表記。 ※岡山県内は17議会が回答（回答率61%）

順位	議会名	総合順位	前年比
1	井原市議会	94	-22
2	真庭市議会	156	+415
3	倉敷市議会	170	+52
4	総社市議会	266	-56
5	備前市議会	-	-
6	新見市議会	-	-
7	奈義町議会	-	-
8	高梁市議会	-	-
9	瀬戸内市議会	-	-
10	岡山県議会	-	-

■TOP4 議会の特徴

- ・ **1位【井原市議会】** 毎年議会基本条例の検証を実施しホームページ上で公開している。また主権者教育の一環として高校生との座談会や市民との意見交換会として「市民の声を聴く会」を開催している。
- ・ **2位【真庭市議会】** 議会改革に関する実行計画を作成し展開している。議員発議や提言につなげるための政策討論会も開催。議会報告会での意見の進捗状況もホームページ上で公開している。
- ・ **3位【倉敷市議会】** 年に6回ほど議会報告会を実施し政策提言として提出している。また特定のテーマ設定のもと、大学教授などの学識経験者による議会議員研修会を開催している。
- ・ **4位【総社市議会】** 基調講演や議員によるパネルディスカッション、市民との意見交換などを実施する『議会フォーラム』を開催している。また議会基本条例のほかに議員政治倫理条例も制定。

▼議会改革度調査2017について

【調査概要】 2018年2月下旬にメールや郵送で調査依頼を全地方議会に送付し1,318議会が回答。

(回答率74%)。2010年度から今回で8回目の調査となる。

≫詳細：<http://www.maniken.jp/gikai/2017gaiyo.pdf>

◇ 今後、「議会改革度調査2017」の新たな情報は早大マニ研HPで公開します。

<お問合せ先> 早稲田大学マニフェスト研究所 事務局：担当 永尾、青木

TEL：03-6214-1315 E-MAIL：mani@maniken.jp HP：<http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>